

「中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト 2024 in Mitaka」ご協賛のお願い

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日ごろより当事業に多大なご支援をいただき、誠にありがとうございます。

本コンテストは、子どもたちがプログラミングを学び、自分でコンピュータを動かしたときの感動やつくった作品を発表する体験を通して、新しい世界への興味や関心呼び起こし、将来への夢を育むことを目的に開催するものです。プログラミング教育がますます注目される昨今、このコンテストを通して、子どもたちがプログラミングにより興味を持ってくれることを願っています。

本コンテストに対する関心、知名度も年々高まっており、2023年度は124作品の応募がありました。第14回目の開催となる2024年度もテーマは、『つくりたい！が世界を変えていく！』として、さらなる充実をはかってまいります。

つきましては、開催趣旨にご賛同いただき、引き続きご協賛を賜りたくお願い申し上げます。

記

1 実施要綱

別紙のとおり

2 ご協賛について

本コンテストは、企業様の協賛金等で運営しております。当実行委員会では、できるだけ多くの企業様のご参加のもとに、子どもたちがプログラミングを楽しく学び発表する機会を提供し、ICT教育の振興及びICT人材の育成に寄与してまいりたいと考えています。つきましては、本コンテストの趣旨をご理解いただき、温かいご支援とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

協賛金は原則 50,000 円以上とさせていただきます。ご協賛の報酬は、何よりも子どもたちのきらきらと輝く達成感に満ちた瞳と笑顔です。また、貴社の広報活動や社会貢献活動において、当コンテストに協賛している旨をご活用頂けます。

協賛の特典といたしましては、Web サイトやポスターに企業名及びロゴを掲載させていただきます。また、最終審査会会場では、発表者の背面のスポンサーボードにロゴを掲載するとともに、会場及びオンライン配信上でスポンサー紹介動画を放映いたします。紹介動画は YouTube チャンネルにアップする最終審査会動画にも入ります。

スポンサーランク及び特典等につきましては、別紙「協賛金要綱」に詳細を記載しております。ご覧いただき、ご検討をお願いいたします。

3 本コンテストのメディア掲載について

過去開催された中高生国際Rubyプログラミングコンテスト最終審査会の様子は、多くのメディアで取り上げられています。注目度の高さも協賛ご検討の材料となればと存じます。

- コカネット「中高生国際Rubyプログラミングコンテスト2023 in Mitaka」受賞者決定！
- gihyo.jp「中高生国際Rubyプログラミングコンテスト2023 in Mitaka」受賞者決定
- EdTechZine「「中高生国際Rubyプログラミングコンテスト2023 in Mitaka」の各賞受賞者が決定」
- QiitaZine「中高生国際Rubyプログラミングコンテスト2023 in Mitaka」受賞者が決定
- 岩手日報「ゲーム開発 目指せ頂点 滝沢二中 2チーム進出」滝沢二中が2年連続頂点
- ICT教育ニュース「「中高生国際Rubyプログラミングコンテスト2023 in Mitaka」受賞者決定」

他多数

その他、過去の受賞者が、NHK総合大阪「ニュースほっと関西」、朝日新聞be「フロントランナー」、岩手めんこいテレビ「GOOD LUCK STORY #407」、読売新聞、毎日新聞、日本経済新聞、プレジデント、週刊ダイヤモンド、フォーブスジャパン、YAHOO!ニュース、@IT、ITmediaエンタープライズ等で取り上げられました。

ご不明点がある場合は、下記まで遠慮なくご連絡ください。

また、ご協賛いただける場合は、別紙「協賛金申込書」に必要事項をご記入の上、下記メールアドレス (ruby@mitaka.ne.jp)までお送り願います。

ぜひご協賛を賜りますよう、お願い申し上げます。

【問い合わせ先】

中高生国際Rubyプログラミングコンテスト実行委員会
事務局 株式会社まちづくり三鷹(担当 大川、山下、大高)
〒181-8525 東京都三鷹市下連雀3-38-4 三鷹産業プラザ
TEL 0422-40-9669 FAX 0422-40-9750
E-mail ruby@mitaka.ne.jp
URL <https://www.ruby-procon.net/>

中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト 2024 in Mitaka 実施要綱

1 主催等

主催：中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト実行委員会

〔構成団体〕 ※順不同

株式会社ネットワーク応用通信研究所、株式会社インターネットイニシアティブ、OSS-Vision 株式会社、株式会社コミクリ、株式会社ダイビック、株式会社日経 BP、株式会社万葉、一畑電気鉄道株式会社、一般財団法人 Ruby アソシエーション、三鷹 ICT 事業者協会、株式会社まちづくり三鷹

2 後援（予定）

経済産業省、文部科学省、総務省、デジタル庁、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）、三鷹市、三鷹市教育委員会、Ruby プログラミング教育を実施する地域の自治体、公的機関、大学等

3 日程

作品募集期間 2024 年 7 月 16 日（火）～2024 年 9 月 30 日（金）

一次審査 2024 年 10 月中旬

二次審査 2024 年 10 月下旬

最終審査会 2024 年 11 月 30 日（土）

4 最終審査会会場

三鷹産業プラザ（東京都三鷹市下連雀 3-38-4）

5 実施要項

(1) 参加資格 生年月日が 2006 年 4 月 2 日以降の方

(2) 募集区分

① ゲーム部門

② Web アプリ・IoT 部門

（Web アプリケーション、各種ツール、ロボット制御等ゲーム以外のプログラム作品）

(3) 募集作品

テーマは自由。過去 1 年以内に、応募者自らが Ruby で作成したオリジナルプログラムで、Ruby の特性を生かしたプログラムの優秀性、プログラミングの楽しさ、発想の面白さや工夫が感じられるような作品を募集。

(4) 審査及び表彰

一次審査、二次審査を経て、プレゼンテーションによる最終審査会を実施。同日、ゲーム部門、Web アプリ・IoT 部門それぞれ最優秀賞、他各賞を決定。部門ごとに表彰状と副賞を贈呈。応募者全員に参加賞。

(5) 審査委員（予定）

審査委員長 まつもとゆきひろ 氏（「Ruby」開発者、（一財）Ruby アソシエーション理事長）

審査委員 野田 哲夫 氏（島根大学法文学部 法経学科 教授）

田中 和明 氏（九州工業大学大学院 情報工学研究院 准教授）

笹田 耕一 氏（STORES 株式会社）

高橋 征義 氏（一般社団法人日本 Ruby の会 代表理事）

森 正弥 氏（日本ディープラーニング協会顧問、東北大学特任教授）

山内 奏人 氏（WED 株式会社 CEO、当コンテスト 2012 U-15 の部最優秀賞受賞）

江森 真由美氏（株式会社ケーシーエスキャロット執行役員）

以上



中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト 2024 協賛金要綱

ご協賛いただいた企業様には、特典としては、本コンテスト Web サイトやポスターに、企業名及びロゴ等を掲載させていただきます。

最終審査会会場では、発表者の背面にスポンサーボードを設置し、ロゴを掲載させていただきます。また、会場及びオンライン配信上にて、スポンサー紹介動画を放映いたします。スポンサー紹介動画は最終審査会の様子の動画にも入り、本コンテスト公式 YouTube チャンネルにアップ、閲覧が可能となります。

1. スポンサーランクについて

ランク	協賛金	企業ロゴ掲載サイズ	その他特典
Ruby	50 万円	特大サイズ	スポンサー賞の権利あり 最終審査会時のメッセージ動画放映権あり
Platinum	30 万円	大サイズ	スポンサー賞の権利あり 最終審査会時のメッセージ動画放映権あり
Gold	15 万円	中サイズ	スポンサー賞の権利あり 最終審査会時のメッセージ動画放映権あり
Silver	5 万円	小サイズ	特典なし

※ポスターは8月に配布予定です。お申込みのタイミングによっては掲載が間に合わない場合がございますので、7月中旬までにお申し込みください。

※ポスター制作後にお申し込みいただいた場合は、Web サイト及び最終審査会時でのご紹介のみとなります。予めご了承ください。

2. スポンサー賞について

下記要件を満たす場合は、スポンサー賞の権利を付与させていただきます。

- ① 協賛企業名を冠とした賞となることを了承いただけること
- ② スポンサーランクが Gold(15 万円)以上であること
- ③ 協賛金以外に副賞を用意出来ること
- ④ 11 月 30 日(土)に開催の最終審査会にご参加いただき、自ら表彰者を選定、表彰可能なこと

※副賞は物品でなくても可です。貴社エンジニアとの交流企画等を推奨いたします。物品の場合は、原則 10 万円以下とさせていただきます。



3. 最終審査会時のメッセージ動画放映

最終審査会ではプレゼンテーション終了後、すぐに最終審査を行い入賞者を決定します。この審査の時間に会場では、学生・生徒に対する講演動画・メッセージ動画を放映します。この講演・メッセージ動画は審査会オンライン配信上でも放映し、YouTube 動画にもアップされます。

今大会から原則 Gold スポンサー(15 万円)以上の協賛企業様に対し、この最終審査会でのメッセージ動画の放映権を新設しました。

- テーマ例：「プログラミングを世の中に活かしてくヒント」
その他学生・生徒へのメッセージになる内容でしたらテーマは問いません。
動画内に企業様のご紹介を含めても結構です。
- 提供方法：Zoom 等で事前収録または動画提供
- 動画時間：10 分程度

4. 応援メッセージご提供のお願い

協賛企業の皆様から中高生に向けての応援メッセージをいただき、本コンテスト公式 Web サイトに掲載させていただきます。

「中高生がプログラミングに取り組むことへの意義」「チャレンジすることの重要性」等、作品応募に対するモチベーションをあげるためのメッセージを、100字程度でお送りください。送付方法はメール内記載で結構です。

皆様からいただいた応援メッセージをとりまとめ、7月上旬以降、順次Webサイトへ掲載させていただきます。

なお、昨年度応援メッセージをいただきました協賛企業様で内容に変更がない場合は、その旨をお伝え頂ければ、昨年度と同じ内容で掲載させていただきますので、新たにお寄せいただく必要はありません。

上記内容をご確認いただき、ご不明点がある場合は、下記まで遠慮なくご連絡ください。

また、ご協賛いただける場合は、別紙「協賛金申込書」に必要事項をご記入の上、下記メールアドレス (ruby@mitaka.ne.jp) までお送り願います。

【問い合わせ先】

中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト実行委員会
事務局 株式会社まちづくり三鷹(担当 大川、山下、大高)

〒181-8525 東京都三鷹市下連雀 3-38-4 三鷹産業プラザ
TEL 0422-40-9669 FAX 0422-40-9750
E-mail ruby@mitaka.ne.jp
URL <https://www.ruby-procon.net/>

